

令和5年度第1回駒来塾運営委員会次第

日時 令和5年7月14日（金）

午前10時～

場所 小牧市役所本庁舎3階301会議室

1 あいさつ

2 委員・事務局紹介

3 議 事

(1) 学習支援事業「駒来塾」概要について

(2) 6月以降の駒来塾運営について

・6月1日～の新規塾生

(3) 生徒の追加募集について

(4) 駒来塾見学会について

(5) その他

4 意見交換

5 その他

学習支援事業「駒来塾」概要について

- 1 **概要** 家庭環境により家で学習する機会がない、経済的理由により学習塾に通えないなど、学習意欲があっても学力の定着が進んでいない中学生を対象に、教員OBや教員を志望する大学生など地域の協力を得て、一定レベルの学力が定着できるよう学習支援活動を行う。
- 2 **対象** 市内中学校に通学する、中学1～3年生。
家庭環境により家で学習する機会がない、経済的理由により民間の学習塾等へ通っていない生徒。
- 3 **講師** 教員OB、大学生、地域のボランティアなど
- 4 **学習内容** 宿題や教科書等を持参しての自主学習を基本とし、学習の支援を行う。テスト後には復習なども実施している。
- 5 **実施日時** 毎週木曜日 18:30～20:00 (全44回)

6 **実施場所** 4地区

地区	会場	対象校
東部	東部市民センター 学習室・視聴覚室	篠岡中、桃陵中、光ヶ丘中
北里	北里市民センター 集会室	北里中、小牧西中
味岡	味岡市民センター 視聴覚室	味岡中、岩崎中
小牧	中部公民館 会議室1、2	小牧中、応時中

7 **料金** 無料

8 **事業実施経緯**

平成28年度	教育長、こども政策課、福祉総務課、学校教育課により、事業の検討、モデル事業の実施方法などの事業概要を決定。
平成29年度	検討委員会の開催（7回）。講師・塾生募集。モデル事業として同年8月より東部地区（篠岡中、桃陵中、光ヶ丘中）、北里地区（北里中）開始。
平成30年度	検討委員会開催（3回）。東部地区、北里地区に加え、同年8月より味岡地区（味岡中、岩崎中）開始。また、北里地区に小牧西中を加える。
令和元年度	検討委員会開催（2回）。同年8月より小牧地区（小牧中、応時中）開始。全ての中学校区が対象となる。
令和2年度～令和4年度	運営委員会開催（年2回）

9 生徒募集方法

全中学校生徒へチラシを配布し、申込用紙は学校ごとにまとめて回収してもらう。別途生活保護受給世帯向けへの周知は他課へ協力を依頼。

応募締め切り後、保護者を含めた個別面接を実施し、支援の必要度に応じて点数化し、入塾決定している。

定員を上回る応募があった場合、面接結果や家庭環境等を総合的に勘案し、塾生の決定を行う。

10 講師について

学習支援員（教員免許取得者）、学習サポーター（大学生や地域のボランティア等）に講師をお願いする。

学習支援員として教員OBに運営の核としてご協力いただくため、退職教職員へ個別依頼し、募集を実施する。サポーターについては、広報こまき、ホームページで募集する。

謝礼：学習支援員 1, 480円／1時間（交通費込）

学習サポーター 1, 000円／1時間（交通費込）

11 参加者数

令和4年度

地区	生徒	講師の配置
東部	16名	支援員8名、サポーター2名
北里	12名	支援員7名、サポーター1名
味岡	22名	支援員6名、サポーター4名
小牧	24名	支援員9名、サポーター4名

令和5年度（6月時点※年度途中の退塾者2名を除いた人数）

地区	生徒	講師の配置
東部	14名	支援員8名、サポーター3名
北里	10名	支援員5名
味岡	20名	支援員6名、サポーター2名
小牧	34名	支援員8名、サポーター6名

※登録講師総数は38名（支援員27名、サポーター11名）

令和5年度 駒来塾地区別学年別生徒人数

		R5年度 4月人数	R5年度 新規人数	R5年度 6月人数	施設利用定員 ×2/3	追加入塾 可能人数
東部会場 (視聴覚室・学習室)	合計	7	7	14	50	36
	3年	3	3	6		
	2年	4	0	4		
	1年	0	4	4		
北里会場 (集会室)	合計	7	4	10 (退塾1名を除いた実人数)	30	20
	3年	2	2	4		
	2年	5	1	5 (退塾1名を除いた実人数)		
	1年	0	1	1		
味岡会場 (視聴覚室)	合計	18	3	20 (退塾1名を除いた実人数)	40	20
	3年	11	1	11 (退塾1名を除いた実人数)		
	2年	7	1	8		
	1年	0	1	1		
小牧会場 (会議室1・2)	合計	18	16	34	40	6
	3年	8	2	10		
	2年	10	5	15		
	1年	0	9	9		
総合計	合計	50	30	78 (退塾2名を除いた実人数)	160	82
	3年	24	8	31		
	2年	26	7	32		
	1年	0	15	15		

※塾長会議を踏まえ、追加募集は各地区若干名で募集予定。

各地区学習支援員・サポーター配置

地区	学習支援員	学習サポーター
東部	8	3
北里	5	0
味岡	6	2
小牧	8	6
計	27	11

学習支援事業「駒来塾」

入塾を希望する生徒のための
若干名の追加募集です。

追加募集！

こまきじゅく
駒来塾とは・・・

家庭環境により家で学習する機会がない、経済的理由により学習塾に通えない等の中学生を対象に、退職教職員や大学生などの支援を受けながら、無料で学習ができる場。

1.目的 生徒たちの学習する機会と場づくりをし、学習習慣を身につけ、基礎学力の定着をめざします。

2.学習内容 教科の復習や宿題などを持参し、自主学習を行う。

3.対象中学校及び開催会場

東部地区：篠岡中、桃陵中、光ヶ丘中	東部市民センター視聴覚室
味岡地区：味岡中、岩崎中	味岡市民センター視聴覚室
小牧地区：小牧中、応時中	中部公民館会議室1、2
北里地区：北里中、小牧西中	北里市民センター集会室

4.対象とする生徒

- ・駒来塾の趣旨に賛同し、勉強を続けていく意思のある生徒。
- ・学習塾等に通うことが難しい生徒。
- ・家庭環境等により家で学習することが難しい生徒。

5.参加開始時期及び時間

令和5年10月中旬頃から毎週木曜日
午後6時30分～8時

6.費用 無料

7.募集定員 各地区 若干名

8.申込方法 裏面の参加申込書を記入して、担任の先生へ、9月1日（金）までに提出してください。※兄弟姉妹が申込みする場合は、1人1枚ごとに用紙を提出してください。

※申込書提出後は、9月14日（木）、21日（木）、28日（木）のいずれかの夕方に、保護者を交えて、面接を行い、入塾決定します。面接の日時・場所は、後日改めて通知いたします。また、募集生徒数を越える申込の場合等、面接結果を勘案して決定するため、入塾できない場合がありますので、ご了承ください。

【8月2日（水）申込締切】

駒来塾の入塾を検討する中学生を対象に見学会を実施します！

詳細・申込についてはこちら↓



【問合せ先 小牧市役所 こども政策課 青少年育成係 電話76-1179】

様式第1 (第7条関係)

小牧市学習支援事業「駒来塾」参加申込書

(宛先) 小牧市長

学習支援事業「駒来塾」に参加したいので、次のとおり申し込みます。

ふりがな 生徒氏名		性別	男 ・ 女
中学校名 学年	中学校 年	生年月日 平成 年 月 日	
住 所	〒 ー		
保護者氏名		続柄	父 ・ 母 その他 ()
電話番号	自宅 () 携帯 〈父・母・その他()〉	E-mail アドレス	〈父・母・その他()〉
移動方法	車 ・ 自転車 ・ 徒歩 ・ バス ・ その他 ()		

※兄弟姉妹が参加する場合は、それぞれ提出すること。

保 護 者 同 意 書

- 1 私は、駒来塾を理解し、駒来塾の実施場所への移動に責任を持ち、上記の者を参加させることに同意します。
- 2 私は、この申込書に記入した個人情報が、駒来塾に関係する市の機関と情報共有されることに同意します。
- 3 私は、駒来塾の参加申込みに当たり、面接時に申告する内容が事実であることを確認するために、市長と教育委員会との間で私の世帯の情報を共有し、及び職員が公簿を閲覧することについて同意します。

年 月 日

住所 _____

保護者氏名 _____

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

駒来塾見学会スケジュール

地区名	内容	7月			8月			9月			～	R6.1月			2月			3月		
		上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬		上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
中学生対象 見学会 ※全地区で実施	①チラシ配布 ②募集		①・②		【申込締切】 8月2日(水) 【見学会案内】 8月8日(火) 郵送予定 【見学会開催日】 8月17日(木)、24日(木)															
小学6年生対象 見学会 ※対象地区については要検討	①チラシ配布 ②募集申込											①		②		見学会				

駒来塾の今後について

駒来塾の加入生徒数は年々増加傾向にある一方で、学習支援員・学習サポーターの人員不足（高齢化）が課題となっています。

駒来塾は、家庭環境により家で学習する機会がない、経済的理由により学習塾に通えない中学生を対象としており、申込者については原則、全員受け入れを行っています。

今後も生徒数の増加（横ばい）することを想定し、駒来塾の学習支援を必要とする生徒の受け入れができるよう、塾長会議での意見を踏まえ、以下の項目について意見交換を行います。

・学習支援員・学習サポーター募集について

・会場の拡充について

・小学生への対象拡充について